

普及センターNews No.200

愛知県海部農林水産事務所農業改良普及課

住所 〒496-8532 津島市西柳原町1-14 (海部総合庁舎内)

電話 0567-55-7611(ダイヤルイン) FAX 0567-25-8943

E-mail ama-fukyu@pref.aichi.lg.jp

レンコン栽培で省力防除が広まる

れんこん産地協議会やJAあいち海部と協力して始まったラジコンヘリによる薬剤散布が、5月下旬に2回実施されました。面積は18.6haで、前年比147.6%と増加しました。生産者からは、「高齢で防除作業が大変だったので助かる」という声がありました。

元年度に続き作業時間を調査した結果、改めて省力効果が確認できました。また元年度に行った、近年問題となっている「イネネクイハムシ」の発生時期の調査結果から、防除時期を5月下旬としました。

生産者に対しては、7月18日の海部れんこん組合総会終了後に、今年度のラジコンヘリによる薬剤散布の省力効果を紹介しました。併せて品種展示ほの結果やリモートセンシングによる地力の把握についても紹介しました。

今後も、レンコン栽培の省力技術の導入など、産地の活性化に向けた活動を関係機関とともに進めていきます。



ラジコンヘリで薬剤散布

活気あふれる研修会が開催されました！

令和2年7月15日(水)、愛知県農村生活アドバイザー協会海部支部の研修会が、あいち海部農業協同組合北部営農センターで開催されました。この研修会は、今年度初めて会員が集まる機会となり、42名の参加がありました。新規会員及び新役員の紹介も行われ、コロナ禍であっても活気あふれる研修会となりました。

当日は、作業補助ウェアの製造・販売を手がけるアトリエK代表取締役の北浦氏を講師にお願いし、「アグリパワースーツ」を始めとする無動カタイプのパワーアシストスーツの、農作業時の負担軽減効果について学びました。足腰を痛めている会員は、商品を実際に身に付けてみて「足が楽になった」と効果を実感していました。参加者は「非力な女性でも、パワーアシストスーツを装着すれば重労働の農作業で活躍できる」と、興味深く話を聞いていました。



試着体験で説明を受ける参加者

管内で「ツマジロクサヨトウ」が確認される

「ツマジロクサヨトウ」は外来の害虫で、トウモロコシを始め、多くの作物を加害します。特にイネ科作物を好んで加害します。国内では令和元年7月に発生が確認され、以降、愛知県を含む全国各地の飼料用トウモロコシ、スイートコーン、ソルガムなどで被害が報告されています。令和2年8月には、海部管内でも飼料用トウモロコシで発生が確認されました。

トウモロコシでは、幼虫の食害で葉に多くの穴が開き、おがくずのような「ふん」が確認されます。老齢幼虫の体長は約40mmとなります。疑わしい幼虫を発見した場合は、農業改良普及課まで御連絡ください。



被害を受けた飼料用トウモロコシ



老齢幼虫の特徴

農作業事故に気を付けましょう

令和元年の1年間に県内で確認された農作業事故は243件で、前年よりも42件多くなりました。うち死亡事故は8件、3週間以上の入院となる重症が18件発生しています。

割合は60代以上の事故件数が多いものの、農業従事者の年齢構成を考えれば若い世代に事故が少ないというわけではありません。事故が発生する時間帯は9時～10時、15時～16時に多くなっています。こまめに休憩をとって、安全第一で作業をしましょう。

昨年発生した事故事例

年齢	事故の状況
30代	誤って父親がコンバインを動かし、死角にいた受傷者の腕が巻き込まれた。
80代	トラクターが用水路へ転覆。トラクターの下敷きになり、死亡。
60代	管理機を道路に上げようとしたが、上がれず、後退したところ転倒し管理機に両足を巻き込まれた。
60代	草刈り機の刃を研磨中に研磨機の刃が割れて、破片が左手に飛び、左手親指を切断した。
70代	破碎機を使用中に機械を止めてゴミを取ろうとした際、完全に止まっておらず指が巻き込まれた。